

# Steve Jobs' Commencement Address at Stanford University

## 指導プラン例

### 1. 使用教材

<メイン・テキスト> Steve Jobs' Stanford Commencement Address

(<http://news.stanford.edu/news/2005/june15/jobs-061505.html>)

<映像と音声> You Tube Steve Jobs' 2005 Stanford Commencement Address

(with intro by President John Hennessy)

([http://www.youtube.com/watch?v=Hd\\_ptbiPoXM](http://www.youtube.com/watch?v=Hd_ptbiPoXM))

or iTunes U (Steve Jobs' 2005 Commencement Address)

or Langrich official blog TED Lesson:

(<http://blog.langrich.com/2011/11/14/ted001-1/>)

### 2. この単元の目的

- (1) スティーブ・ジョブズの 20 歳から 41 歳までの出来事をチャートにまとめながら理解させる (アップルを立ち上げ、大きくし、その後追放され、再び戻ってくるまでの経緯をまとめる)。
- (2) スクリプトの中から気に入った言語表現を抜き出し、覚えさせる。
- (3) 自分の人生を振り返らせ、自分にとっての「最良の出来事」や「苦い薬となった出来事」は何であったかを考えさせる。
- (4) これからの人生でやっていきたいことを考えさせる。
- (5) 上記 3, 4 で考えた内容を 200 語程度の英語で表現させる。

### 3. この単元の頂上タスク

次の 3 つの質問に対する答えのうち少なくとも 1 つを題材にして、200 語程度のスピーチを作る。

- (1) When you look back on your life, what was the best thing that could have ever happened to you?
- (2) Did you have any “awful tasting medicine” so far? If yes, what was it?
- (3) Have you found what you love to do? If yes, what is it?

### 4. 教材の配分：50 分の授業で、下記の 5 回に配分する。

1st period: 導入、問いの提示、スピーチの視聴、内容理解

2nd period: 内容理解、ディクテーション、音読練習

3rd period: レシテーション

4th period: スピーチ作成（仕上げは宿題とする。）

5th period: スピーチ発表

## 5. 各 period の展開案

### 1st period の授業展開

導入：背景知識の活性化と読解への動機づけ

(1) Steve Jobs の顔写真から知っていることを引き出す

- a) テキストあるいはワークシートを用い、まず各自が思いついたことを写真の周りに書き込む。
- b) 4人グループになって、知っていることを教え合う。
- c) さらなる情報を得るため、ジョブズの死を報じた ABC ニュースを視聴する。You Tube Steve Jobs Dead at 56\_ Apple Founder Resigns for Health Reasons, Fans Mourn Around World
- d) 再び4人グループになり、追加情報・感想をシェアする。
- e) 次の5点は基本情報として全員が確認する。

- ✓ His name is Steve Jobs.
- ✓ He is one of the founders of Apple Computer. (He and Woz started Apple Computer.) Apple is the company which created iPod, iPad, and iPhone.
- ✓ He was CEO of Pixar, which created Toy Story.
- ✓ He made a commencement speech at Stanford University in 2005.
- ✓ He died on October 5, 2011 at the age of 56.

(2) 問いを提示し、ビデオを視聴する。(The second story の部分のみ)

a) 黒板には3つの問いを書いておく。

1. What happened to him when he turned 30?
2. What was the best thing that could have ever happened to him?
3. What was the “awful tasting medicine” to him?

b) Oral introduction

Do you know a saying “A good medicine tastes bitter (良薬口に苦し)”? Sometimes we need to experience something bitter in order to change things better. It would be very hard but also very good for us.

What do you know about him?



Do you have any bitter experience which made your life better?

Today we're going to watch and read the second story of Steve Jobs' speech at Stanford University in 2005. This story will tell us about a bitter experience he had, which he calls in his speech an "awful tasting medicine." Let's find out what was the bitter medicine for Steve Jobs.

c) ビデオ（字幕付き）を視聴する

字幕は生徒のレベルによって、英語か日本語かを定める。

d) 問いの答えを確認する。まずペアで話し合わせて、次に2つのペアを合わせた4人グループで確認させる。その後、グループを指名して発表させる。答えが出れば、3つの問いはすべて同じ答えとなることを確認する。答えが出ない場合は、スクリプトを読む際に確かめることにする。

内容理解：語彙学習をした後、出来事を時系列でまとめる。

(1) スクリプトを読む。

a) 問1～3の答えを探しながら読む。

各問のキーワード **turned 30, the best thing that could have ever happened, an awful tasting medicine** を探しながら読む。ペアで答えを話し合う。4人グループで確認し、その後全体で確認する。

b) 語彙の学習をする。

テキストのタスクを用いる（ワークシートを別に用意し、語群から定義に該当する語(句)を選ばせてもよい）。この活動はペアで行う。該当する語(句)がわからなければ、英和辞書で調べてから選ぶ。調べる単語をペアで分担してよい。コーラスリーディングで音と綴りと意味を一致させる。本文中のどこにあるのかをチェックする。

c) 教師の音読に合わせて黙読する。

目で追っていることがわかるように該当箇所を指やペンでなぞりながら黙読する。

d) 出来事を時系列でまとめる

年表ワークシートを使用する。年号や年齢のわかった出来事から埋めていく。最初は個人で、だいたい一通り埋まったら、ペアで取り組む。その後、2つのペアを合わせて1グループにして、互いに確認する。最後にグループで1つずつ各年号に当てはまるものを答え、各年に何があったかを全体でも確認する。

e) 音読する

意味を考えながら、教師の後に続いてコーラスリーディング、ビデオの音声に合わせてパラ

レルリーディングを行う。

#### 課題の提示

##### (1) 語彙の復習

英語の定義を聴いて、すぐに該当する語句を言えるように練習しておく。

##### (2) 本時の内容の personalization

自分にとっての”the best thing that could have ever happened,” an “awful tasting medicine”とはどんな出来事だったのかを考えてくる。次回の授業時に話す内容を用意する（日本語でも構わない）。

#### 2nd period の授業展開

##### 前時の復習

##### (1) 語彙の復習

教師が英語で定義を言い、生徒が該当する語(句)を答える。最初は、ワークシートを見てよい。一通り終わったところで、ワークシートを伏せた状態でもう一度行う。1分間の覚えなおし時間をとった後、ペアで問題を出し合い復習する。

##### (2) 私の the best thing that happened 発表

ペアを2つ合わせて4人グループを作り、グループ内で the best thing that happened to me を発表する。一人の持ち時間は2分。できるだけ英語で行うが、日本語でもよい。グループ内で一番印象に残った話を後で、いくつかのグループが発表する（頂上タスクである自分のスピーチ作りの参考にする）。

##### 内容理解

##### (1) 前時の復習

アップルを辞めさせられたことが、なぜ「自分に起こりえた最良の出来事」・「苦い薬」となったのかを考える。その答えとなる該当部分には下線を引く。ペアで確認。グループで確認。（個人→ペア→グループで答えを作り上げる。）1グループを指名し、全体に発表させる。

##### (2) ディクテーション

ディクテーション&音読ワークシートにある上記枠内の”You’ve got to find what you love. .... So keep looking. Don’t settle.”を映像なし音声のみで聴き、穴埋めディクテーションで完成させる。始めから終わりまで通して1回、1文ずつ一時停止しながら1回、もう1度通して1回で完成を

目指し、あと2回を確認のために音声を流す。

(3) メッセージ探し

この second story で Steve Jobs がスタンフォード大を卒業していく学生たちに伝えたかったメッセージを1文で抜き出すとしたらどの文かを考える。(個人→グループ) 各グループA3サイズの紙に書いて一斉に発表する。その後、各グループがなぜその文を選んだのかを説明する。(日本語でよい。) (Ans.—You've got to find what you love.)

(4) 内容確認

日本語訳を配布する。ディクテーションで使った部分の意味を教師が1文ずつ読みながら意味を確認する。

音読練習 (ディクテーションで使用した部分)

(1) コーラスリーディング

教師のあとに続き、発音、音変化、イントネーションなどに気をつけて音読練習する。

(2) パラレルリーディング

スクリプトを見ながら、ビデオの音声とともに音読する。

(3) スピードリーディング

英語音声の特徴に気をつけながら、できるだけ速く音読する。ペアでスピードを競いながら音読練習する。パートナーを替えながら何度か行う。勝ったもの同士、負けた者同士などとペアをつくらうときの条件をつけてもよい。

(4) シャドウイング

仕上げとして、スクリプトを見ずにシャドウイングで練習する。

課題の提示

次回、聴衆に語りかけるようにレシテーションできるように練習してくることを課題とする。

**3rd period の授業展開**

前時の復習

(1) 英問英答

次の質問の答えを確認する。

1. When Jobs was 30, what happened to him?

2. Was it a good thing or a bad thing for him?

(2) ディクトグロス (ワークシート)

教師が3回英文を読みあげるのを聴いて、生徒はペアで、できるだけ忠実にその英文を再現する。

英文: When Jobs turned 30, he got fired from Apple Computer. He felt devastated and didn't know what to do for a few months. But he realized that he still loved what he did. So he decided to start over. It was an awful thing at that time, but later he found it was the best thing that happened to him. Because of it, he entered one of the most creative periods of his life.

読み上げられた英文のスク립トを見て、再現した英文をチェックする。チェック後、教師が音読するのに合わせてパラレルリーディングを2回する。

レシテーション発表

4人1グループとなり、1人が発表者、3人が聴衆となり、順番でレシテーションを行う。最初の人の発表の前に3分の練習時間を与える。聴衆役の3人は、レシテーションが終わったら、発表者に感想とよかったところ、改善すべきところを評価表に書いて伝える。

(グループで1人、発表者を決める。2グループ(8人)が一つになり、発表者2人から1人を選ぶ。このようにして選んだ各グループの代表者5人が全体の前で発表する。クラスには必ず感想・アドバイス欄のある評価表を配っておき、生徒が記入して発表者に渡す。)

言語表現鑑賞

The second story のスク립トを読み直し、レシテーションで覚えた部分も含め、各自が共感したり印象に残ったりした一節、自分のスピーチで使って見たい表現を My Favorite Expression シートに書き出す。4人グループで選んだ表現を紹介し合う。その際に、なぜその表現を選んだのかを説明する(日本語でよい)。グループごとに気に入った表現集を作成し、提出する。

次回までの課題

次の3つの質問に対する答えを考え、英語で発表できるように用意する。

1. When you look back on your life, what was the best thing that happened to you?
2. Did you have any "awful tasting medicine" so far? If yes, what was it?
3. Have you found what you love to do? If yes, what is it?

#### 4th period の授業展開

前時までの復習

##### Retelling the story

ペアで 2nd story の内容を振り返る。テキストのフローチャートを用いて出来事を正しい順番に並べかえ、それを用いて英語で再話活動を 3 回行う。1 回目はペアの 2 人で協力して、1 つの出来事ずつ語り手を交代しながら 4 分で行う。2 回目はじゃんけんで勝った人が 3 分で行う。3 回目は先ほどのじゃんけんで負けた人が 2 分で行う。Time pressure をかけ、fluency の向上を狙う。

Jobs & Woz started Apple.	He hired John Sculley*.	Macintosh was released.
He got fired.	He started NeXT.	He bought Pixar.
He met Laurene.	Toy Story was released.	Apple bought NeXT.
He returned to Apple.		

\*John Sculley is the person who Jobs thought was very talented to run Apple with him.

自己表現

##### (1) (課題) The best thing that happened to me / an awful tasting medicine / what I love to do の発表

4 人グループを作り、各自 1 分で 3 つの質問に対する答えを発表する。どれか 1 つの質問に対する答えだけでもよい。5 分でグループ替えをする。すべてのメンバーを違う人にする。(グループ組換えの方法については資料 8 参照) グループ替えを 2 回、各自 3 回発表したところで、最初のグループに戻る。他のグループで 1 番印象に残った話を各自発表する。

##### (2) スピーチ作成

3 つの質問の答えの少なくともどれか 1 つを題材にして、各自 200 語程度のスピーチを作る。次の 3 つの内容を必ず入れること。①どんなことか。②そのことを選んだ理由。③そのことがなければ、自分はどうなっていたか/どうなるか。(2nd story の最後のパラグラフを参考にする。)

前時に提出してもらった気に入った表現の一覧を配布し、自分のスピーチを作成する際の参考にできるように指示する。教師は各グループを巡回してまわり、質問に答える。

課題の提示

今回は、スピーチの発表会を行うことを予告する。原稿の 1st draft を完成させてくることを指示する。

## 5th period の授業展開

スピーチの発表

(1) 4人グループで、1人が発表、3人がスピーチ評価表を用いて評価と感想、改善のためのアドバイスを書いて発表者に渡すことを、4人全員の発表が終わるまで繰り返す。グループを替えて2回行う。

(2) 本日の感想、アドバイスを参考にして、2nd draft を完成させ、2人以上から文章チェックを受けたいうえで指示した締め切りまでに提出することを指示する。

※提出されたスピーチ原稿は、ALT にネイティブチェックを受けたいうえで清書させ、作品集として残す。また、教員、ALT、クラスメイトが選んだ優秀作品については、クラス全体の前での発表の場を設ける。その際、ビデオ撮影をし、後輩たちに見せられるようにする。

## 9. 参考資料 :

(写真) Google 検索画像: Steve Jobs

[http://wayohoo.com/e\\_souko/2011/steve-jobs-dead.png](http://wayohoo.com/e_souko/2011/steve-jobs-dead.png)

Yahoo 検索画像: Steve Jobs speech

[http://img5.blogs.yahoo.co.jp/ybi/1/b5/c6/kiyot7584/folder/528386/img\\_52838](http://img5.blogs.yahoo.co.jp/ybi/1/b5/c6/kiyot7584/folder/528386/img_52838)

[6\\_15098457\\_0?1325306465](http://img5.blogs.yahoo.co.jp/ybi/1/b5/c6/kiyot7584/folder/528386/img_528386_15098457_0?1325306465)

Yahoo 検索画像: Toy Story <http://beweb.up.seesaa.net/image/toystory.jpg>

ウィキペディア: スティーブ・ジョブズ、ピクサー

ファイル : Apple Garage.jpg

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%8>

[3%AB:Apple\\_Garage.jpg](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Apple_Garage.jpg)

ファイル : Pixar -front gates.jpg

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%8>

[3%AB:Pixar - front gates.jpg](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Pixar_-_front_gates.jpg)

(Rubic 作成お役立ちサイト)

Rubistar: <http://rubistar.4teachers.org/index.php>